

今回はオスカーホーム新築住宅の現場管理についてご紹介させて頂きます。

住宅工事管理部は、16名の現場監督と11名（現場補佐員含む）の工事管理スタッフで構成されており、

現場管理範囲は、新潟県・富山県・石川県・福井県の4県で各地域の営業所に常駐し、関係部署と密にコミュニケーションを取りながら、現場管理を行っております。

弊社の工事着工までの流れは、完全分業制で行っており、各専門分野のスタッフが集中的に作業を行っている為、スピード・精度も高く、非常に効率的に業務を行っております。

本部では、現場管理以外の業務を一括管理しており、材料の発注・施工店発注・工程管理などをシステマ的に行っているため、現場監督の経験や年数に左右されず、安定的に管理を行える事が大きな特徴です。

その分現場監督は、品質・安全管理に専念でき、職方さんへの対応や、お客様と密なコミュニケーションを取る事が出来ます。

### 現場品質チェック

管理して行く上で、着工準備からお引渡しまで、約250項目の作業を行っております。

勿論、社内書類も含めてですが、現場監督はチェック漏れが無いよう工事手順書に沿って管理しております。

その250項目の1つ1つにもマニュアルがあり、徹底した管理体制の下、すべての物件が高いレベルで提供できるよう本部と一体になりながら進めております。

中でも品質を守る重要なマニュアルが「施工品質基準書」と「施工要領書」です。

この基準書と要領書は、約40工種に渡り1,450ページ余りになります。

オスカーホームの品質は、この1,450ページに網羅されており、現場監督・施工店によつてのバツつきがありません。

実際、現場でのチェックは、施工要領に基づいた「品質管理チェックシート」を物件毎に作成し、監督の目視確認を始め、隠れてしまつた部位に関しては、施工店の写真提出確認など、工程毎に進捗に合わせて確認出来る流れとなっております。

その他、構造に関わる重要な部分に関しては、公的機関の検査や社内検査室による検査も受け、完成に至るまで自主検査以外に計5回の第三者検査を受けています。



このように厳しいチェックを受けた上で、はじめてお客様にお引渡ししております。

### 現場安全管理と保全管理

どの業界でもあるように「安全第一」は我々の住宅工事現場に関しても、重要な位置づけであります。

現場では「災害ゼロ」をモットーに日頃からKY活動（危険予知活動）に取り組んでおり、施工店の意識も高まり、ここ数十年大きな労働災害はありません。しかしながら、軽微なケガなどはゼロと言つ訳ではなく、「ヒヤット」とする事や「ハット」する事例もあります。

ご存知の方も多いかも知れませんが、労働災害の経験則に基づく有名な「ヒヤリハット・ハイインリッヒの法則」があります。

この法則は1件の重大事故の裏には29件の軽微な事故があり、その裏には300件のヒヤリハット



の事例があると言われています。（1：29：300の法則）

この300のヒヤリハットを無くす為、我々現場では、日々施工店を含め小さな事から安全対策を積み重ねております。

その一環として「現場5S活動」に注力しており、現場に大きな5Sマニュアルポスターを掲げ、現場入場者全員で周知徹底を図っております。

現場の危険を排除するためには整理整頓が基本です。廃材・余剰材なども無造作にあれば、危険箇所が増えたり見栄えも悪くなります。

基本的な事がしっかりと出来てこそ、現場の安全・品質や美観が向上すると考えております。



工事ポスター内部

### 取引先施工店管理

オスカーの新築工事に関わる協力業者様は、各県合わせて約400社程度（材料商社別途）お取引をさせて頂いております。

新築1棟完成させるためには約15〜20業者様の施工が必要となる為、各地域でもそれぞれ信頼関係を深めております。

基本的に地域密着型で行つてお

また、現場保全の専門スタッフも3名在籍しており、常に現場がキレイで、安全な状態に保っております。

り、定期的に安全・マナー講習会や施工技術交流会など実施し、品質と安全を守っております。

特に技術交流会では、各工種別の施工店ミーティングを行い、活発な意見が飛び交う有効な場となっております。

一方、安全・マナー研修会は、施工店様1人1人の意識を高めて頂くために、現場で施工される方全員を対象とし、実施しております。

その他、OSCAR J.J 主催の「お取引様方針説明会」を毎年3月に開催しており、メーカー様も含め弊社の方針及び取組みを

共有しております。

どの施工店様も非常に協力的であり、オスカーと強い信頼関係で成り立っている事が日々実感出来ております。

「いい家造つてお客様に満足して頂きたい」と言つ気持ちは我々も含め施工店様も同じです。

今後も現場入場の際、お施主様は勿論の事、近隣様もお客様と言つ意識を持って行動します。

### 工事管理部指針

・お客様には常に正直・素直な気持ちで対応する事。

・常にお客様最優先、お客様の立場となつた行動を心がける事。

・品質は損得よりも善悪を優先で考える事。

・取引先様にも常に謙虚な気持ちで対応する事。

これからもお客様の夢を形にする為、住宅工事管理部一同、日々努力して参ります。

(株)OSCAR J.J  
住宅工事管理部 部長  
川崎 義徳



/



.....

.....

.....

